



環境を守りましょう

水稻用一発肥料にはプラスチックが使われています

# 水田から流出させない 対策をお願いします

被覆肥料は、プラスチック等で肥料をコーティングしているため、肥効の調節が可能です。施肥回数減による軽労化、施肥量の削減、養分の流出防止などの利点がありますが、一方で肥料成分が溶出した後の被膜殻が河川や海へ流出することが問題になっています。

被覆肥料のプラスチック殻は  
水田から流出させないようにしましょう！



殻を流さないために



対策 1 浅水代かき



対策 2 ネットの使用

※ネット等設置時には目詰まりにご注意ください。また、完全に流出を防げるわけではない点ご留意ください。



JAグループ  
農 協

全 農

経済連

# 対策のポイント

## 対策1 浅水代かき

### ● 均平化

入水前に田面はできるだけ均平にしましょう

### ● 畦畔管理

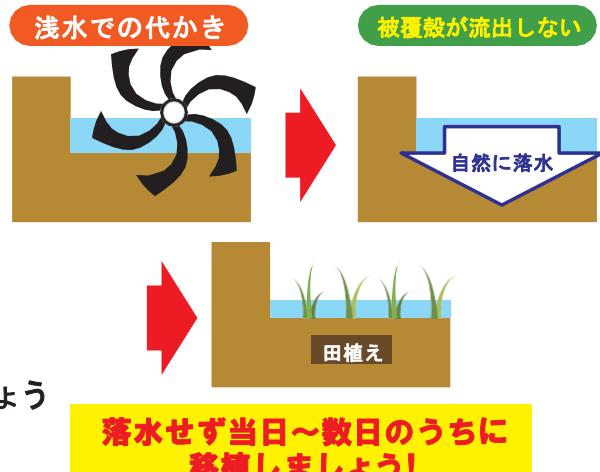
あぜが崩れていないか確認しましょう  
排水溝には止水板を設置しましょう

### ● 入水量

大部分の地表が見えるぐらい浅めの入水にしましょう

### ● 自然落水

移植前の落水は行わず自然落水により水位を調整しましょう



## 対策2 ネットの使用

※強制落水を行う場合の対応策です。

### ① 材料を揃える

#### 材料一覧例

100円ショップで入手可

#### /①玉ねぎネット

※ネットの網目は2ミリ以下

#### ③クリップ

#### ②BBQ用の網

#### ④園芸用支柱



### ② 水尻に設置



◎ 二段構えで薙詰まりを防ぐ



被覆肥料の殻の流出防止対策動画

You Tubeにて対策動画を公開しています

## 〈メーカー・全農による共同研究・開発について〉

①環境にも配慮するため、光や微生物の働きにより土壤中に崩壊・分解しやすくなるように各メーカー工夫をしていますが、分解するまでかなりの時間がかかります。

②より速やかに分解させる技術の確立を目指し、メーカーと協力して研究開発に取り組んでいます。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS